

3社で連携

新スプリンクラー施工システム SSLヘッダー工法

 KAJIMA GROUP

【施工管理】

 株式会社 クリマテック

株式会社クリマテック
〒162-0067
東京都新宿区富久町 10-5
NMF 新宿 EAST ビル
TEL: 03-5312-2211

【設備工事】

 株式会社 クリマ・ワークス

株式会社クリマ・ワークス
〒162-0067
東京都新宿区富久町 2-14
松本ビル 2F
TEL: 03-5312-2245

【継手製造】

 **DASUNG**
SPJOINT

株式会社多星テック
〒17385
195 Seoicheon-ro, Icheon-si,
Gyeonggi-do, South KOREA
TEL: +82-31-341-0005

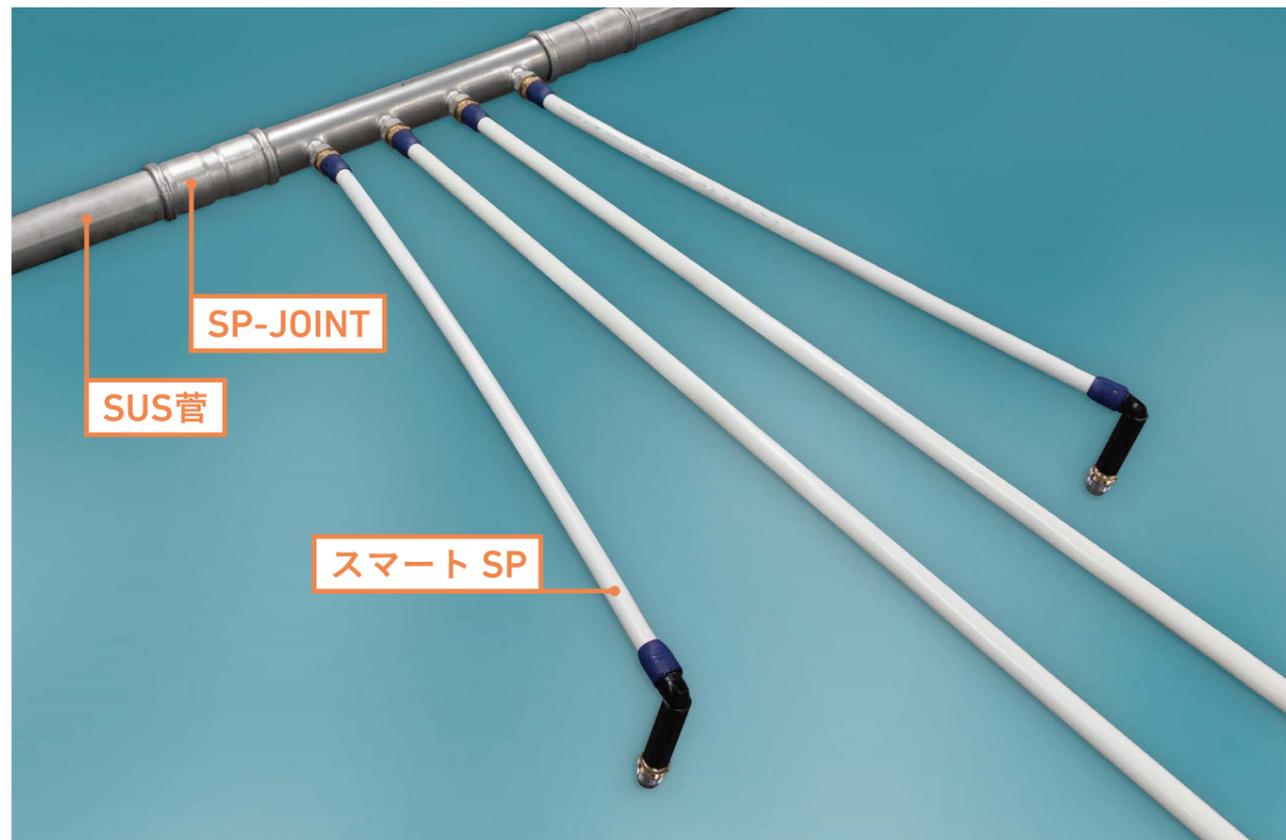
【輸入】

 **ISHIGURO**

イシグロ株式会社
〒104-0032
東京都中央区八丁堀 4-5-8
TEL: 03-3552-2177

SSL (SP-JOINT SUS ループ配管) ヘッダー工法は、 従来工法と比較し、材料費・施工費を減らし スプリンクラー導入のトータルコストを削減します。

SSL ヘッダー工法はスプリンクラー配管に一般配管用ステンレス (SUS) 管を採用し、ループ状に施工した横主幹からヘッダー状の継手を用いてスプリンクラーヘッドへ直接分岐させる工法です。継手には手持ちの電気工具で簡単に圧着できる SP-JOINT※を使用しています。 ※SP-JOINTは日本国内での消防認定取得中



スプリンクラー消火設備のシステム提案から施工まで

システム提案・施工計画、管理

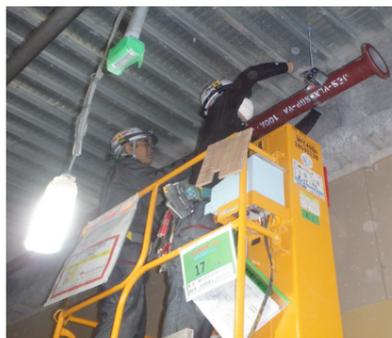
 株式会社 クリマテック



衛生・空調・電気・エンジニアリング工事などの「建築設備工事」と、「建築・設備ニューアル工事」を事業の柱とした複合型建設業を生業としています。「誠実に」ものづくりを行ない、「いいもの」を心を込めてつくります。

施工

 株式会社 クリマ・ワークス



3社の協力体制で一括サポート

施工

 株式会社 多星テック



本工法に必須のSP-JOINT及び専用圧着工事を生産供給します。SP-JOINTは韓国国内占有率1位であるステンレス鋼管用二重リング圧着式フィッティングで、充電式圧着工具を世界で初めて開発しました。

配管口径サイズ、重量、
総延長距離を減らせるから

誰でも簡単に施工可能で
現場の工数を削減できるから



Easy!

材料費28%削減

施工費63%削減

トータルコスト50%削減

SP消火設備 合理化比較表(価格比)

		従来工法(基準)	SUSループ配管工法	SSLヘッダー工法
材料費	配管費	100	50	50
	接手・支持素材	100	120	100
	SPフレキ素材	100	100	65
施工費	労務費	100	50	37
	加工費	100	55	0
トータルコスト		100	75	50

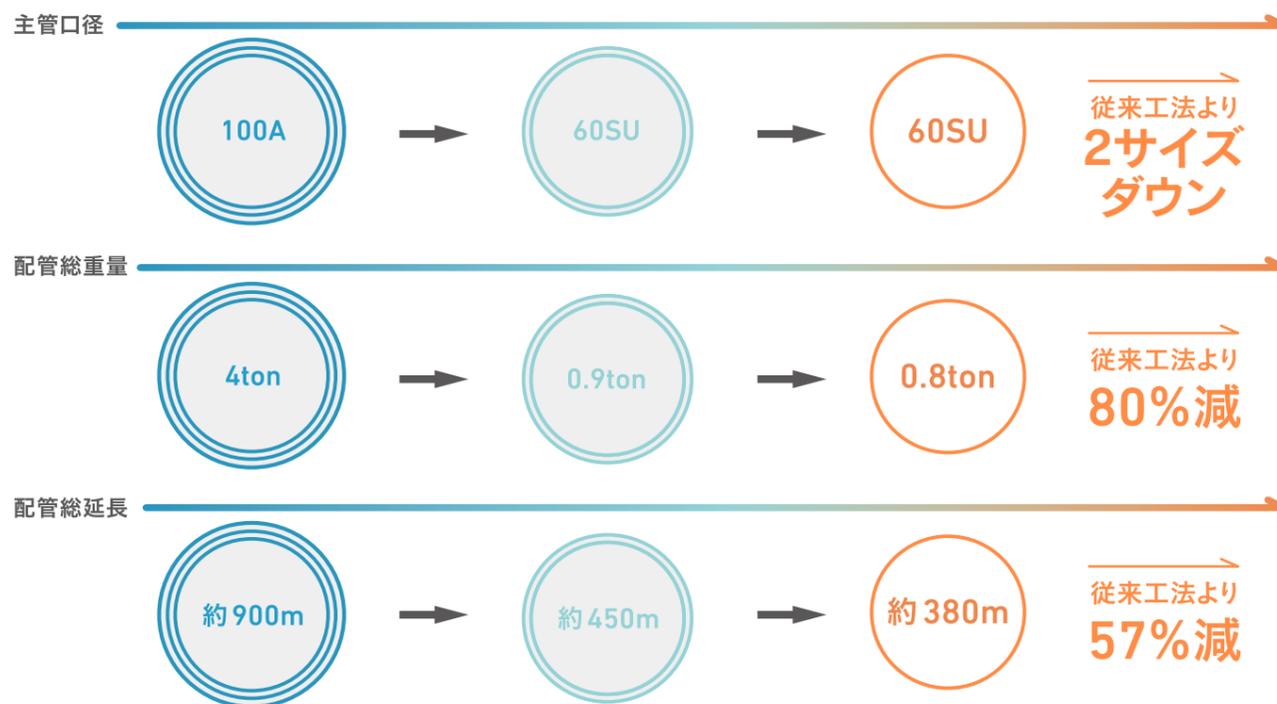
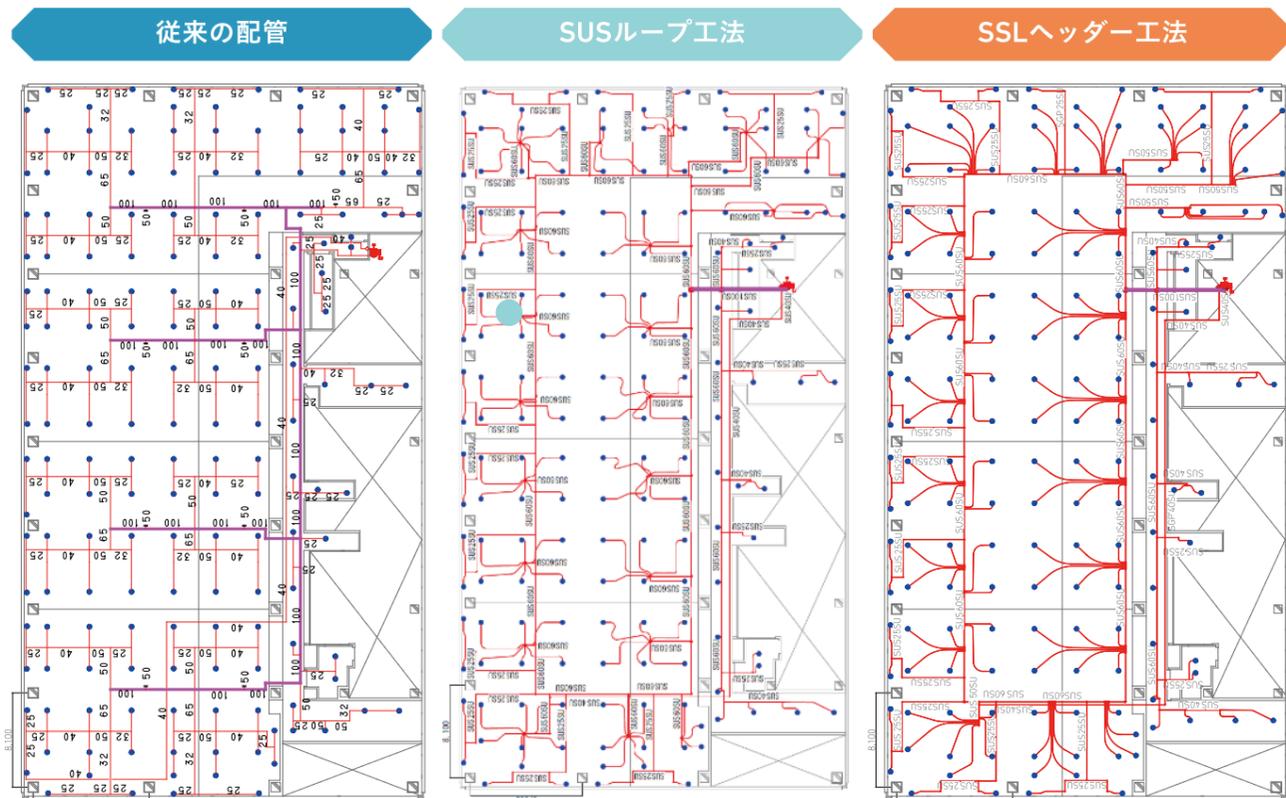
配管口径サイズ、重量、
総延長距離が減少するため

材料費 **28%削減**

誰でも簡単に施工可能で
現場の工数を削減できるから

施工費 **63%削減**

配管材料を従来のSGPからSUSに変更することで配管総重量を軽減させるとともに、配管横主管をループ化し、流量、摩擦損失を抑えて配管口径サイズを下げます。
さらに、横主管よりヘッダーを取り出すことで、総延長距離が短くなります。



従来、スプリンクラーの配管には、熟練工による配管のねじ切り、溶接作業が不可欠でした。しかし、継手に使われているSP-JOINTは、手持ちの電動工具で圧着させるため、誰でも簡単に素早く配管同士を接合することができます。



■SP-JOINTの構造、圧着工具



■施工方法



また、工場加工でヘッドまで取付けしたアルミ複合ポリエチレン管製フレキ管（株式会社テクノフレックス製 スマートSP）により、現場での工数が削減できます。

